入院診療計画書

頚動脈内膜剥離術を受けられる　（　　）様へ

病名　　年齢　　生年月日:　　薬　剤　師

主治医　　受持看護師　　病棟　　管理栄養士

2　部　印　刷
1部：患者ファイル
1部：患者様用

日付	入院日（手術前） ／	手術日（術前） ／	手術日（術後） ／	術後1日目 ／	術後2日目 ／	術後3日目 ／	術後4日目 ／	術後5日目 ／	術後6日目 ／	術後7日目 ／	術後8～10日目 ／
目標	手術目的が理解できる 手術に対する心配事や不安なことを話すことができる 手術後の状態が理解できる		安静を守ることができる		食事を半分以上摂取できる しっかりと体を動かすことができる		食事が全量摂取できる		退院後の留意点が理解できる		安心して退院できる
食事		手術の当日は食事ができません 水分は　（　　）　時までかまいません	 手術の6時間後より水分がとれます	朝から食事が再開となります（手術が午後の場合は、昼から再開となります）	ご希望の食事内容に変更することができます 						
安静	自由です		手術の6時間後よりベッドを30～45度あげることができます 	ベッドを90度まであげることができます ベッドに座ることができます	歩行可能となります 朝からベッドの横に立つことができます 午後からトイレまで歩いていくことができます	病棟内を自由に歩けます	→ 	→	→	自由です	
清潔	シャワー浴ができます 	口の中をきれいにして下さい 男性はひげを剃って下さい		体をふきにまいります ご希望があれば介助します 			シャワー浴ができます（傷を保護して首から下のみできます）				入浴できます
排泄			手術室で尿の管を入れます。 手術後はベッドの上での排泄となります		尿の管を抜きます ポータブルトイレに座ることができます　（午前） トイレまで歩いて行くことができます　（午後）						
検査	手術前の検査があります X線撮影　CT　心電図 血液検査　肺機能検査などがあります			血液検査があります 				脳血管撮影・MRIの検査があります		血液検査があります	
治療		手術着に着替えます 点滴を開始します	手術の後は集中治療室に入室します 酸素の投与を行います	首に入っている管を抜きます 傷の処置をします 午前中に一般病棟に移動します	継続点滴を行います 	点滴を終了します 食事量が十分とれない場合は点滴を継続します				傷の消毒をします 抜鉤します 	退院できます
内服	現在内服しているお薬を確認します	朝のみ少量の水で薬を内服します 	手術の後は医師の指示があるまで内服は中止となります	主治医に確認後、内服再開になります 							
リハビリ	リハビリの必要があれば理学療法士に依頼します										
検温	一日3回血圧を計ります		手術後の血圧測定や神経症状の確認は、手術後6時間までは1時間毎に、その後は2時間毎に行います	1日4回以上血圧を計ります	1日3回血圧を計ります →						
説明指導	入院時オリエンテーションをします ICUへの荷物の説明をします 服薬指導をします お薬などのアレルギー歴がある場合は医師または看護師にお知らせ下さい 		医師から手術の結果について説明します 					脳血管撮影・MRI検査について医師から検査結果の説明をします 退院時説明をします			薬剤師から薬についての説明をします

※上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることもありますのでご了承ください
※ご質問等ございましたら気軽にスタッフへ声を掛けてください。

◇総合的な機能評価◇　☐ 評価対象外

・日常生活動作	☐ 問題なし	☐ 要経過観察
・認知機能	☐ 問題なし	☐ 要経過観察
・意欲	☐ 問題なし	☐ 要経過観察

※　特別な栄養管理の必要性　☐ 有　☐ 無

私は、上記診療行為について、主治医から十分な説明を受けました。

患者　又は　親権者・親族等サイン　　（続柄　　）